

コンサルテーション事業報告

事業の名称	木曜会	事業代表者	工藤 与志文
対象	学校教員、他大学の教員、教育実践研究に携わる大学院生		
目的	<p>主として小学校算数・理科、中学校理科の教材研究、授業検討をとおして、学校における授業の現状と課題を分析するとともに、効果的な授業プログラム・教材を開発し、その成果とノウハウを現場の教員、教職科目担当教員、本研究科教員および大学院生とで共有することにより、地域教育現場における授業の質的向上と大学院学生の研究能力向上をめざす。</p>		
実施日	原則として、休業期間中を除く毎週木曜日	実施回数	
		週 1 回, 4 回程度 / 月	
実施場所	文系総合研究棟 701 室		
主なスタッフ	荒井龍弥 (仙台大)、小石川秀一 (極地方式研究会)、工藤与志文 (本研究科)、佐藤誠子 (石巻専修大)、小野耕一 (宮城野区中央市民センター)、河野大空見 (仙台白百合小学校)、蛸名正司 (会津大学)、渡邊大輔 (東京都市大学)	人数	
		8 人	
スタッフの活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1) 授業実践の報告とその検討: 小中学校, 学習支援教室等の現場で実施された授業の記録, 学習者の感想, 評価課題の結果などについての報告を受け, その検討をおこない, 問題点を整理した。 2) 授業プランの検討: 小中学校等の教員から, 実施予定の授業について相談を受け, 使用予定の教材・資料, 実験方法, 発問, 予想される子どもの反応等について検討をおこない, 改善案を提起した。 3) 授業プラン・教材の開発: スタッフが構想した授業プランや教材案について, 全員による検討をおこなった。 		

<p>2021年度 活動実績</p>	<p>第1回 4月15日 今年度の活動内容について</p> <p>第2回 4月22日 中3生に対するかけ算指導</p> <p>第3回 5月13日 小石川先生の授業を見る「とけるもの とかすもの①」／新旧課程の理科教科書の発問を比較する（物理領域その1）</p> <p>第4回 5月20日 小石川先生の授業を見る「とけるもの とかすもの②」</p> <p>第5回 5月27日 小石川先生の授業を見る「とけるもの とかすもの③」</p> <p>第6回 6月3日 小石川先生の授業を見る「とけるもの とかすもの④」</p> <p>第7回 6月10日 小石川先生の授業を見る「とけるもの とかすもの⑤」</p> <p>第8回 6月17日 小石川先生の授業を見る「とけるもの とかすもの⑥」</p> <p>第9回 7月1日 極地研テキスト「とけるもの とかすもの」の構成原理-分析視座としての高橋金三郎「相変化の重要性」</p> <p>第10回 7月8日 小石川先生の授業をみる「水溶液、ムラサキイモ、酸のはたらき」</p> <p>第11回 7月15日 小石川先生の授業をみる「三態変化、融点」</p> <p>第12回 9月16日 小3理科「太陽の光を調べよう」プラン検討</p> <p>第13回 9月30日 小3理科「太陽の光を調べよう」プラン検討／小6理科「こよみ計算」のページで天文を考えさせる</p> <p>第14回 10月7日 小3理科「太陽とかけ」授業検討</p> <p>第15回 10月14日 小3理科「太陽の光を調べよう」プラン検討</p> <p>第16回 10月21日 極地研テキスト「とけるもの とかすもの」の改訂に向けて</p>
------------------------	--

第 17 回 11 月 4 日 小 3 理科「太陽と方位」実践検討
第 18 回 11 月 18 日 小 4 理科「空気をとじこめると」実践検討／「ペットボトルをとばそう」実践検討
第 19 回 11 月 25 日 中学理科「フックの法則」授業プラン検討
第 20 回 12 月 2 日 小 4 理科「空気の体積と温度（1）」実践検討
第 21 回 12 月 9 日 小 4 理科「空気の体積と温度（2）」実践検討
第 22 回 12 月 16 日 小 4 理科「水の体積と温度」実践検討
第 23 回 1 月 13 日 小 3 理科「重さ」実践検討
第 24 回 1 月 20 日 小 3 理科「重さ」実践検討／水の体積変化と重さに関する子どもの認識
第 25 回 2 月 3 日 小 6 理科「てこのはたらき」実践検討
第 26 回 2 月 10 日 小 4 理科「金属の温度と体積」実践検討
第 27 回 2 月 17 日 小 3 理科「重さと体積」実践検討